

協 議 会 議 事 録

| | |
|-----------|---|
| 1 会 議 名 | 平成30年度第2回太宰府市総合交通計画協議会 |
| 2 開 催 日 時 | 平成30年8月8日（水）14:00～17:00 |
| 3 開 催 場 所 | とびうめアリーナ（太宰府市総合体育館）1F研修室 |
| 4 出 席 者 名 | 外井会長、川津委員、辻委員、富永委員、井手委員、森委員、下園委員 オブザーバー：清水副市長 |
| 5 次 第 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 市・西鉄天神大牟田線周辺地域全体における問題 2. エリアごとの現況・問題 3. 現地視察 4. 実態調査の候補地 5. 次回のスケジュール |

6 開 催 状 況



| 7 審議内容 | |
|--------|---|
| 事務局 | (開会挨拶) |
| 都市整備部長 | (挨拶) 7月の豪雨もありお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。第1回でいただいた意見として、ハード面の整備とソフト面の対策、また、短期的な視点と長期的な視点ということを参考にしながら、計画を立てていきたい。本日は現地を視察していただき、課題を共有化して次につなげていくような話ができればと考えているので、皆様からご意見等いただけるよう、よろしくお願ひしたい。 |
| 事務局 | (資料確認) |
| 会長 | それでは早速、議事に入ることとして、事務局から資料の内容について説明をお願いしたい。 |
| 事務局 | (資料説明) |
| 委員 | 太宰府市の道路網図で課題を説明していただいたが、道路の混雑状況とか、どちらの方向に車両が向かっているとか、具体的な調査結果があると理解できるのだが。現状のデータを出して、この課題に至る過程を丁寧に説明してほしい。 また、県土整備事務所でもっている道路計画や、隣接する筑紫野市や大野城市の都市計画と、市の道路計画との調整がどの程度進んでいるか？ |
| 会長 | 軸の話があったが、これは仮説という位置づけか。 |
| 事務局 | 仮説として説明した。道路交通センサス等で交通量の多い箇所をつかんではいらぬ。不足しているデータがあるので、今年度の調査で確認できれば。東西軸については平成10年策定の都市マスから言い続けていることで、新駅から太宰府駅への道、軸が必要としている。どういったデータを用いて実証できるか協議したい。 |
| 委員 | 先日水城駅と大野城駅を視察したが、大野城駅はロータリーがあつて送迎ができるが、水城駅はロータリーもなく駐輪場もあふれている状況で、送り迎えをどうしているのか、大野城市でも実態をつかめていない。車で移動する距離でなく利便性の高い駅に行っているかもしれない。自転車も足を延ばして別の駅に行っているかも。現状の認識が不足していると、違う答えに行き着くのではないかと不安。現状を丁寧に調べてほしい。 |
| 会長 | 仮説を立てるにしても、根拠とするデータを示してほしいということ。 |

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 市では立地適正化計画策定に向けてアンケート調査を実施している。駅を利用する方はどのような手段でどの駅に向かうかを聞いている。示せるデータについては次回お出ししたいと思う。 |
| 会長 | 足りないデータについては追加でやっていくということ。すぐにとはいかないだろうが、パーソントリップ調査でも概略がわかるかもしれない。 |
| 事務局 | センサスに加えて、パーソンデータでどのエリアからどのような目的でどこへ動くかというのを再整理しないといけないとは思っている。今回の計画の中でどこまで調査し入れ込んでいくか、足りない部分、必要な部分の意見をいただき、アップデートしていきたい。 |
| 委員 | パーソントリップ調査を始めていて、3年くらいかけるので、最新のデータを使えるのは平成32年頃になるのでは。 |
| 会長 | パーソンデータを用いつつ、ネットワークや道路の流れについてシミュレーションをしてみると良いのかもしれない。 |
| 委員 | 西鉄が高架となって踏切がだいぶなくなる。そうすると交通量、流れがかなり変わると思う。また、下大利と白木原の間に広幅員の道路ができる。それで大野城、春日の交通集中箇所の状況が変わる。そのしわ寄せが太宰府にどれだけくるのか。 |
| 事務局 | 天神大牟田線周辺の道路が拡幅されることと、踏切を横断するための渋滞がかなり解消されることで、その分太宰府の交通量が増えるのではないかというのは心配している。あとは国道3号の交差点がない区間で、3号線にはどこから入るのが良いと判断されるのか、どう流れていくのかを心配しているところはある。 |
| 会長 | 市内だけでなく、周辺の状況も入れて、データを出しながら分析してもらいたい。 |
| 委員 | 少し範囲を広げると、福岡県交通渋滞対策協議会で挙がっている福岡都市圏の渋滞ポイント、どこからどのように解消していくかという情報についてもベースに入れておいた方が良く思う。情報共有のために話をしに来てもらうとか。周辺の市町村も関係するし、インターチェンジもあるし、天満宮へ向けて多方面から集中する交通がある。これをどのように分散を図り渋滞を緩和するか、視野を広げたところでも検討しているので、その情報を入れながらこちらでも検討した方が良く。 |
| 事務局 | エリアの中の考え方にとらわれがちな部分はあるので、昨年度のように皆様からご意見をいただきながら、もう少し拡大した範囲で検討しなければならないということで視点を整理したい。 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | <p>太宰府市の渋滞について昨年度議論になっていたのは、天満宮を中心とした観光戦略が一つあったと思う。県議会でもそういう問題意識があった。一方で、天満宮への観光を市内の他の観光資源、政庁跡や観世音寺に誘導するという話もあると思う。観光客をどう回遊させ滞在させるか、市の観光戦略があると思う。それは渋滞問題に重なってくると思うので、道路だけみるのではなく、観光も併せてやっていく方が良い。</p> |
| 事務局 | <p>市だけでなく、県の観光戦略も一緒に、ということでもありますね。</p> |
| 委員 | <p>県としても、天満宮という箇所より太宰府市に人を呼ぶという切り口で考えている。</p> |
| 事務局 | <p>市では観光基本計画を策定中である。もう少し広域でみなければならぬということ踏まえて考えていきたい。</p> |
| 会長 | <p>上位計画、関連計画との整合もみて、場合によって方向を検討していく必要があるかもしれない。</p> |
| 事務局 | <p>太宰府市は当然であるが、周辺市の観光もみた方が良さそう。</p> |
| 全員 | <p>(次第3. 現地視察)</p> <p>バス及び徒歩により移動しながら、事務局が現地の状況を説明し、全員で現地を視察した。</p> <p>会場（とびうめアリーナ（市総合体育館））を出発し、都市計画道路「下大利駅東線」周辺→都市計画道路「塔原太宰府線」周辺→西鉄天神大牟田線踏切周辺→JR新駅候補地周辺→JR都府楼南駅周辺の順に視察し、会場へ帰着。</p> |
| 事務局 | <p>現地を見たばかりでどうかという部分もあると思うので、次回ご意見いただく準備もしている。こんな調査が必要とか、ご指摘等あればいただきたい。</p> |
| 委員 | <p>スケジュール感を聞きたい。新駅のそもそもの実現性はどうかということを考えて、交通網の中に入れるかどうかを判断しないといけないのでは。今どうするかということを考える中で、新駅がここにある上でのというのは道筋をつけづらい。</p> |
| 会長 | <p>都府楼南駅の改善は無理という判断なのか？JRの重要なアクセスポイントは4箇所ということであったが、多くないか。</p> |
| 事務局 | <p>市内に設けるということでは2箇所、二日市駅は筑紫野市、水城駅は大野城市である。</p> |
| 委員 | <p>JRさんとしてはどうか。</p> |

| | |
|-----|--|
| 委員 | <p>前提として赤字駅はつくれないので採算がとれるかということを確認させてもらうことになる。太宰府駅は前後の駅が近いので、周辺の人が分散するだけで新規のお客様が来ないなら、コストだけかかってあまり意味がない。区画整理されて新たにこのぐらい住居がはりつく、需要増が見込めるといった説明が要ると思う。</p> |
| 委員 | <p>それを踏まえて、太宰府市の総合交通計画はどのようなステージのものをターゲットとして検討していくのか。最初にその判断が必要。</p> |
| 事務局 | <p>市としては、佐野東地区の区画整理について、駅をつくることを前提に計画している経緯もある。複雑な話になっている。この協議会の中で太宰府駅の件は保留とするにしても、どこかで説明が要る。</p> |
| 会長 | <p>今回は交通の計画なので、そこまで考えるのはどうなのか。まずは都府楼南駅があるのでこれを利用しやすい駅にできるかどうか。新駅の整備と都府楼南駅の改善とどちらが市民にとって良いかという考え方にしかない気がする。</p> |
| 委員 | <p>新駅を議題におくと、いつできるかわからないものを議論するのかとなる。今ある道路網で、事業費がついて着手しているものは議論しても良いと思うが、レベルの違う話を同じ議題にあげて協議するのは整合しないと思う。</p> |
| 事務局 | <p>駅のポテンシャル、結節点へのアクセスという考え方のところで、頭に入れておきたいというのがある。</p> |
| 委員 | <p>ちぐはぐになっている気がする。市としては解決しなければならない問題であろうからわかるが、ここで議論するのはどうなのか、整理が要ると思う。</p> |
| 委員 | <p>よくあるのは、スケジュール感が違うものがあつた際には、やろうとした時にその芽を摘まないという形でできれば良いのでは。検討した解決策について、新駅の芽を摘まないというところのチェックを行うのが精一杯かと思う。</p> |
| 事務局 | <p>ありがとうございます。現段階ではそのくらい意識していただければ十分と思う。</p> |
| 会長 | <p>新駅ができた際には、既存の駅はどうなるのか。都府楼南駅は赤字なのか。</p> |
| 委員 | <p>新しい駅ができたからといって既存の駅が廃止にはならない。駅単体では収支をみないので赤字かどうかというのはない。利用者がどう転化するかというのはみることになる。周囲がどう変わっていくかという話で一緒にみていく形。</p> <p>昨年の協議会の状況がわからないが、太宰府市の渋滞を解消するということがテーマと理解している。ここの渋滞をつぶすとか、ターゲットはあるのか。これから探して策を立てるのか。</p> |

| | |
|-----|--|
| 会長 | <p>昨年度は、太宰府天満宮周辺の地域における混雑が議論の中心だった。その成果は一応ある。今年度は新たに天神大牟田線周辺の地域をとということであるが、先程あったようにもう少し広い範囲でみないといけないとか、問題が出てきている。最初の時点で全体が見えていなかったというところはあるかもしれない。</p> |
| 事務局 | <p>昨年、市内の混雑に関して通過交通が大きな問題とわかって、ではどこからどこへ向かっているのかを調べないといけないということになった。混雑解消に向けたソフト対策として、ロードプライシングのような課金して通過交通を排除するというやり方があるが、課金するにもどういう方法が良いのか、それを検討するには通過交通を調べないといけないということで、ナンバープレート調査をやることになった。</p> <p>最初は地域の問題があって、その要因がわからなかったのもので、今までやらなかった実態調査をやるということになり、そこからまた全体を把握しないといけないという流れになっている。</p> |
| 会長 | <p>混雑している状況に着目していた段階から、問題、目標がだんだん広がってきたという感じ。</p> |
| 委員 | <p>ただしある程度絞り込まないといけないでしょうから、中でもどこがキーポイントかというのを出さないといけない。</p> |
| 会長 | <p>混雑解消と利便性の向上という視点。 問題点は沢山あるが、全てを解決しようと思うと難しい。</p> |
| 委員 | <p>前は市内で完結する話だった。今回は大野城市や筑紫野市といった隣接市の絡む話になっている。都府楼南駅はすぐそこが筑紫野市。市単独で広いエリアの交通問題に対して策を打つのは難しい。今太宰府市と隣接市で議論がある、調整が進んでいる、という内容を整理した上で議論しないといけない。単独でできるところに絞るとか。</p> |
| 会長 | <p>成熟度は違うと思うが、他の市の計画は整理できるか。</p> |
| 事務局 | <p>大野城市は可能。筑紫野市は難しいと思う。整理できる分は次回示せると思う。</p> |
| 会長 | <p>今日視察した印象としては、道路が色々なところを通り、多くて複雑と感じた。</p> |
| 委員 | <p>元々幹線を結ぶ道路で車が沢山通るのに、今回の会場である体育館のような集客施設があると、それを目的とした車がさらに集まる。新駅は市街化調整区域であることも含め、そのあたりも計画的にやっていった方が良くと思う。細い道が複雑に入り組んでいて、綺麗な街路を形成しているわけではないので、車で移動するにあたって適した整備が進んでいない。優先順位をつけてやっていくことが重要。</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 市のプランは後追いのような形になっているのが実情。都市計画道路は 2 本廃止になったが、非常に網として厳しい形になっている。これをどうしていくか。 |
| 会長 | 現在は、都市計画道路の検討をしているのか。 |
| 事務局 | 今はない。下大利駅東線は今後整備することになると思うが、塔原太宰府線については残ってしまっている状況というのが近い。今後、都市計画道路の見直しとして街路カルテをつくることになっている。 |
| 会長 | この協議会では、どこに何が要るのかという視点で考えれば良いと思う。その上でもし必要になった場合には、都市計画決定という可能性も考えられる。 |
| 委員 | 経験上、白木原駅は普通列車でも本数が多く、急行の停まる下大利駅と比べても利便性はそこまで変わらない気もする。駅前も立派だし、J R 大野城駅との近接性を考えれば歩いて乗り換えもできるし、あまり下大利駅中心に考えなくても良いかも。 |
| 事務局 | バス路線網に関しても、住宅地の人達を鉄道にどう誘導しようかという話もある。どの駅へ回すかということも考えていければと思う。 |
| 委員 | 白木原駅と下大利駅の間で、線路に並行して広い道路をつくると、どちらの駅も利用の選択肢になって良いかと思う。 |
| 会長 | 質疑は以上とし、進行を事務局にお返しする。 |
| 事務局 | 協議いただきありがとうございました。事務局で、次回開催について日程調整をして、改めてご連絡したい。 以上で第 2 回協議会を閉会とする。 |
| 事務局 | (閉会挨拶) |